

第60回 いびどもの読書週間

4月23日～5月12日

子どもたちにもっと本を!との願いから、こどもの読書週間は昭和34年から、こどもの読書週間は昭和34年からはじまりました。

小さいときから本を読む楽しさを知っていることは、子どもが大きくなるためにもとても大切なことです。

こどもの読書週間のあいだ、図書館や本屋さん、学校などでは、読み聞かせや人形劇などの楽しい行事がいっぱい行われます。「こどもの読書週間」は、大人が本を子どもに手わたす週間でもあります。



2019-第61回 こどもの読書週間
4/23～5/12

図書館からのお知らせ

揖斐川図書館

おはなしのへや
日時 5月11日(土)
10時30分
絵本 「ふしぎなたけのこ」
エフロン 「あわぶくかいじゅう」
シアター 「モクモクだい!」

谷汲図書館

わくわくおはなし会
日時 5月18日(土)
10時30分
内容 お楽しみに♪

5月の休館日

毎週月曜日
1日(水)・7日(火)
月末整理日 31日(金)

こどもの読書週間におすすめの本



もぐらはすごい
アヤ井 アキコ 著
川田 伸一郎 監修

おすすめの世代：
小学校低学年

まっくらな土の中に住んでいるもぐら。どうやって土を掘るんだろう? いつ寝て、いつ起きるんだろう? もぐらが掘ったトンネルの中はどうなっているんだろう? 謎だらけの暮らしを紹介します。



どんぐりむらのいちねんかん
なかや みわ 作

おすすめの世代：幼児

どんぐりむらの1がつは、いちねんでいちばんおめでたいつきです。みんなで、あたらしいとしのはじめをいわれます。どんぐりむらの2がつは、いちねんでいちばんさむいつきです。かぜをひいたつづたちがびょういんにやってくる、おしゃさんはいそがしくなります…。どんぐりたちの、すてきないちねんかんのおはなし。



となりの火星人
工藤 純子 著

おすすめの世代：
小学校高学年

他人とのコミュニケーションが苦手なかえで。私立中学の受験失敗がコンプレックスの聡。自分の中に「化けもの」がいると思ってる和樹。マイナスの感情があふれるとパニックになる美咲…。生きづらさを抱える子どもたちが、自らの個性とともに生きる楽しさに気づいていくお話。



大根はエライ
久住 昌之 文・絵

おすすめの世代：
小学校中学年

大根はエライ。でも、ちょっとエライそうには見えない。一年じゅう売っていて、安いからかな。大きくて重いけれど、水っぽくて、どこを切っても、まっ白だからかな。人間にたとえると、まじめでおとなしい感じ。でもこの大根くん、日本の食べ物の世界では、大いそがしの大活躍をされていて…。

小説映画ドラえもん のび太の月面探査記

藤子・F・不二雄原作
辻村 深月著

おすすめの世代：
一般(ドラえもんを見て育った人たち)

ドラえもんのみみつ道具を使って、月の裏側にウサギ王国を作ること。

そんなある日、のび太のクラスに謎の転校生がやってきて…。

2019年3月公開の同名映画の脚本を手がけた辻村深月が、自ら書き下ろした長編。



このページの図書紹介文は、椋図書館流通センターの新刊全点案内より引用しています。